

株式会社西川取締役営商本部長	小山田修二 様	
山甚物産株式会社リビング本部部長	丸山 敦司 様	
田村駒株式会社第2事業部第3部課長	松田 巧 様	
株式会社大津コーポレーション商品部長代理	桑畑 康之 様	
日本羽毛製品協同組合 専務理事	山本 正雄 様	
西川産業株式会社品質管理室シニア M (オブザーバー)	根本 宏幸 様	
東レ株式会社G0事業部主幹	堀野 哲生 様	
東レインターナショナル株式会社電子情報材料部主任	瀬尾 尚也 様	
西川産業株式会社システム企画部課長	山本 重次郎様	
株式会社西川経営業務推進室マネージャー	福永 博樹 様	(欠席)
株式会社繊維情報システムセンター社長	金谷 範之 様	
JBA: (一社) 日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良	中村 富夫

JBA 第4期：第5回 需要創出・啓発委員会 議事録

記

1. 開催日時 平成29年8月29日(火) 13:30~15:30
2. 開催場所 (一社)日本寝具寝装品協会 日本橋小舟町事務所内
東京都中央区日本橋小舟町7-2 小舟町243ビル7F ☎ 03-6661-0213
3. 議題(1) RFID 具体的問題点/活用検討について
 - (2) J∞QUALITY の新認証企業と商品状況 及び 渋谷ヒカリエ百選について
 - (3) 11月20日 毛布の日企画について
 - (4) その他

議事録議題 (1)

瀬尾主任 : (資料説明) ランドリータグ DATAMARS 社他の特殊加工実用例含む RFID サプライチェーンの紹介

金谷社長 : (資料説明) RFID タグ等に関する現況調査報告

山本課長 : (資料説明) ふとん製造工場の検針用金属探知機に反応しないインレイは無い。

小山田委員長 : (資料説明) 京都西川物流センターでの現状使用例等の報告

奥谷専務 : JAFIC アパ産の RFID 推進委員会 26 社参加している。オンワード樫山は実施しているが、他は実証又は検討段階である。

RFID システムを各社がどのように流通他企業とジョイントでき、費用対効果をあげられるかがポイントである。何らかのパッケージを作り、それを各会員企業で参考検討してもらいたいと考えている。

次回委員会には、東レさんと金谷社長、山本課長交えて具体的な RFID 活用事例を検討し報告していきたい。

また、各委員企業のシステムが番号管理等を請け負う流通番号管理センターとの連動でシステム構築していく策がある。アパレル業界では JAN コードでの流用をしている。

- 瀬尾主任 : JAN コードは品種管理なので、プラス個別番号を付加すれば可能である。
- 奥谷専務 : アパレルはタグが多いが、寝具類は縫込みで考えている。ビームス、シップス、ユナイテッドアローズは 100%RFID 活用している。ポイントは各会員企業とのシステムとどう繋ぐかである。
- 山本委員 : 個体管理をどこまでやっていくのか要検討である。
- 奥谷専務 : まず第 1 次ステップは、入在庫管理とし、顧客管理は次のステップでやればよいのではないか。個別顧客管理はスタート段階ではふとん類のみでよいと思う。第 3 次ステップは、生産履歴、トレーサビリティが繋がってくればと思う。
- 瀬尾主任 : バーコード番号体系を調べることが、アパレルでの川下から川上までの逆利用の特徴である。

小山田委員長 : 次回委員会に各委員企業のバーコード体系をお持ちいただきたい。

議題 (2)

- 根本委員 : (資料説明) 寝具寝装類の企業認証 78 社、商品認証 65 品番と増加傾向にある。J∞QUALITY 百選が 10 月 16~17 日渋谷ヒカリエ開催される。寝具類で 15 品番締切 8 月 31 日である。J∞QUALITY 事務局では百選ブックを 1 品番 1 項で 5000 部配布予定である。
- 奥谷専務 : 寝具類 15 品番では陳列展開するには少ない。山甚物産キューブラップ、アイダー肌掛、河田フェザー販売も百選ノミネートして頂きたい。
寝具類陳列 30 坪に、いつ持込み、どう陳列するのかをノミネート企業には今後打診する。物だけにあらず、なにをもって匠の技なのかも含めて陳列工夫をお願いしたい。
場所代は主催者 JFIC 日本ファッション産業協議会が持ち、ノミネート企業が商品持込み、什器、DP、撤収費用負担が生じる。(エントリー出展企業には費用概算決定次第連絡)
今後のプロモーション予定は、百選商品を今秋、織研新聞、また全国紙毎日新聞に昨年同様掲載予定。百貨店展開は高島屋日本橋店は時期未定、名古屋高島屋は 11 月頃開催である。
- 山本委員 : 百選ブックは配布してくれないのか。
- 根本委員 : 10 月 16~17 日渋谷ヒカリエ会場にて配布します。また百選コンテストのアンケートもあり参加願いたい。
- 小山田委員長 : J∞QUALITY での寝具寝装品レベルを知る為の機会でもあり、各会員企業は渋谷ヒカリエには足を運んで頂きたい。

議題 (3)

- 中村 JBA : (資料説明) 明治 20 年来 130 年、危機的状況にある国産毛布の復興策として、毛布の日 11 月 20 日制定した。業界挙げての取組に期待する。
9 月 6~7 日泉州産地研修 33 名で実施し、意識向上策としていきたい。
- 奥谷専務 : 毛布の日企画の詳細は 日本毛布工業組合 中平専務理事に問合せ頂きたい。
(JBA 情報ネットで各会員担当者宛て 毛布の日企画 9 月 1 日配信済です。)

議題 (4)

- 奥谷専務 : JBA ホームページ刷新に取り組んでいる。9 月中旬過ぎには UP していきたい。
- 小山田委員長 : 次回委員会開催は、9 月 28 日 (木) 午後 1 時 30 分です。 以上